



福島原子力事故関連情報アーカイブ

Fukushima Nuclear Accident Archive

Title	減容化・再生利用と復興を考える知のネットワーク - 技術実証事業成果発表会(第3回)
Alternative_Title	Network for the knowledge of volume reduction, recycling, and reconstruction - Presentation of results of technology demonstration project (3rd)
Author(s)	環境放射能除染学会, 中間貯蔵・環境安全事業 The Society for Remediation of Radioactive Contamination in the Environment; Japan Environmental Storage & Safety Corp.
Citation	第10回環境放射能除染研究発表会要旨集, p.87 The 10th Workshop of Remediation of Radioactive Contamination in Environment
Subject	企画セッション3: 減容化・再生利用と復興を考える知のネットワーク - 技術実証事業成果発表会(第3回)
Text Version	Publisher
URL	https://f-archive.jaea.go.jp/dspace/handle/faa/230637
Right	© 2021 Author
Notes	禁無断転載 All rights reserved. 「第10回環境放射能除染研究発表会要旨集」のデータであり、発表内容に変更がある場合があります。 学会は発表の機会を提供しているもので、内容に含まれる技術や研究の成果について保証しているものではないことをお断りいたします。



減容化・再生利用と復興を考える知のネットワーク
～ 技術実証事業成果発表会（第3回）～
（環境放射能除染学会、JESCO 共催）

中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）と環境放射能除染学会は、中間貯蔵や復興に向けた活動に取り組む方々をつなぐ緩やかなネットワークとして、昨年「減容化・再生利用と復興を考える知のネットワーク」（通称、知のネットワーク）を立ち上げました。

今回、第9回研究発表会に続き、知のネットワークの特別企画を行います。中間貯蔵施設区域内でJESCOが管理運営している技術実証フィールドにて実物の除去土壌等を用いて行われた公募型技術実証事業（JESCOが環境省から委託を受けて実施）の成果の発表など、会員の関心が高い最終処分に向けた最新の減容・再生利用技術開発その他について情報発信します。

（プログラム ※変更になる場合があります）

1. 開会挨拶
2. 中間貯蔵事業・技術実証事業の概要
3. 技術実証事業の成果発表

「環境再生事業のこれまでの10年と将来展望 ～社会との関わり方にフォーカスして～」

1) 成果発表

- ① 株式会社大林組
- ② アジア航測株式会社
- ③ 株式会社東日本計算センター
- ④ 株式会社奥村組
- ⑤ 九州大学

2) ディスカッション

発表
目次

口頭
発表

ポスター
発表

企画
セッション